

HDM推進会臨時会議議事録

開催日： 2011年(H23年)7月 21日(木) 16:00～17:40

場所： コミュニティサロンはけ

出席者： 大橋、市原、杉本、加賀谷、桐生（作成）

議題：

1. 会が中絶している理由の説明（大橋）

- 佐藤新市長は「ごみ処理」「市民交流センター」等の稲葉前市長の遺した負の遺産の対応で、大変な目に遭っている。特に焦眉の急である「燃やすごみ」の広域支援に関しては、現時点では9月からの他の自治体からの引き受け確約を取り付けることができず、折衝に明け暮れる緊迫した状況にあり、今は佐藤市長とHDM実証試験の相談ができる情勢にない。8月頃にはそのような機会が作れると期待している。
- HDM実証試験の行政側の実務者である鈴木KH、中福Cが貫井北町の公務員住宅の「生ごみの微生物処理」にかかりきりになり、我々と折衝できる時間的余裕を失っている。この微生物処理は小型の装置で、HDM方式との技術的な共通基盤が見出せないため、我々側からの協力ができないと判断して、行政との接触を一時中止している。

2. 会の再開へ向けての討議

- (1) 8月8日(月) 10時から「コミュニティサロン・はけ」で第16回HDM推進会を開催する。
- (2) 議題は会が中断されていた事情の説明と、現在の佐藤市長の置かれている政治情勢の中で、我々が「HDM実証試験」推進のために何ができるかの討議をしたい。
- (3) 「HDM実証試験」について行政に具体的な提案ができるかの討議をしたい。

3. 最近のごみ問題に関連するトピックス

- 本日も大橋氏の許に二人の人たちが「学校給食の残飯をHDM処理するにはどうしたらよいか」の相談に見えている。これらの人たちと共同戦線を張れる可能性も検討したい。
- グリーントウンの生ごみの処理は、①臭い、②遠くから持ってこなくてはならない等の問題で行き詰っている。
- 青山学院では既に7年間、学食の残飯を微生物処理して成功している。
- 三上部長、中福Cは来年3月で定年を迎える。
- 新しい部長は「ごみ問題」と無縁の人物と聞く。彼と一緒に久喜市HDMの実施状況を見学に行く機会を持ちたい。
- フォレストの竹井氏から情勢やアドバイスを受ける機会を作りたい。

以上

HDM推進会次回打合せ：

場所： コミュニティサロン・はけ

日時： 8月8日(月) 10:00～12:00

(「コミュニティサロンはけ」の所在は小金井街道沿い、前原坂上交差点の南100m南、小金井スカイコーポラス3階(前原町3-40-1)、岩内歯科医院の隣り)